

整形外科で手術を受けられる患者さんへ

日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究について

研究機関 大同病院 整形外科
研究責任者 篠原孝明（部長）
研究分担者 渡部達生 能登公俊

このたび大同病院 整形外科では、運動器の病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

この研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースを作り上げることです。整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。その治療である手術の件数も年々増加していますが、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げることが、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。日本整形外科学会が作りあげるこの大規模データベースに参加・協力し、より良い治療を探って参ります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年4月～2030年3月の間に大同病院 整形外科において、運動器の手術を受けられた方を対象とします。人工関節手術、関節鏡視下手術、脊椎手術、骨折治療の手術などが対象となります。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日 ～ 10年間（当院では、実施許可日より西暦2030年3月31日まで）

3) 研究方法

インターネット上のデータベースへ登録します。

4) 使用する試料・情報

◇ 研究に使用する試料

無し

◇ 研究に使用する情報

匿名化したID、年齢、性別、ハッシュ値（氏名、性別、生年月日などから算出される文字列）、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、看護師数、技師数、治療成績、使用した器材・インプラント など。情報を提供して下さった患者さん個人が特定できないよう、これらの情報は完全に匿名化されてデータセンターへ提出されます。

調査項目の詳細は、JOANRのホームページ（<https://www.joanr.org/about/patient>）の「情報

公開項目」をご覧ください。

5) 試料・情報の保存

登録されたデータはデータセンター（日本整形外科学会）の責任下に保存されます。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後5年間とします。

6) 研究計画書の開示

研究に関する情報（研究計画書等）を日本整形外科学会ホームページ（<https://www.joa.or.jp>）およびJOANRホームページ（<https://www.joanr.org>）に公開します。

7) 研究成果の取扱い

ご参加頂いた患者さんの個人情報かわからないようにした上で、診療報酬改訂に向けた実態調査などの政策対応、専門医制度のための症例データベース、医療機器の安全性向上に資するデータベース構築、また学術論文などの公表に日本整形外科学会員又は関連学会員が用います。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

大同病院 整形外科

研究担当医師 篠原孝明 渡部達生 能登公俊

連絡先（電話番号） 052-611-6261（平日：9時～17時）

9) 外部への試料・情報の提供

(1) 保存された情報等は他の医学研究への利用を目的に提供されることがあります。その際にはデータの提供の可否について日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、そこで適切と判断された場合に限りです。

(2) 情報を他の営利団体、民間の機関（規制機関など）に提供する場合があります。登録した医療材料に有害事象や不具合が起き、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業や審査機関に提供すべきと判断される場合です。

いずれも提供されるデータは、データセンターに登録・保管されている情報で、研究に参加して下さった患者さんの個人を特定できる情報は含まれていません。

10) 研究組織

大同病院 整形外科

公益社団法人 日本整形外科学会

理事 種市 洋（症例レジストリー委員会担当）

〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）

登録データ削除申請書

【注意】 この削除申請書は手術を受けた病院へ提出してください

JOANR へ登録されたデータの削除を希望します

氏名 _____

生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ID（診察券の番号） _____

手術を受けた病院名 _____

削除範囲

①すべて

②一部 _____

申請日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

- A) 目的：運動器疾患の手術に関する大規模データベースの構築
- B) 方法：日本整形外科学会が運営するインターネット上のレジストリシステムへの登録

2. 利用又は提供する資料・情報の項目

- A) データベースの1階部分（日整会主導の調査項目）：患者ID（匿名化ID①：各データ登録機関のルールにより個人情報保護法に準拠し作成し、対応表で管理する。匿名化ID②：データ登録機関コード+ナンバリング）、年齢、性別、ハッシュ値①（患者氏名<読み>、性別、生年月日、その他の項目より作成→アウトカムとしての再手術時の患者突合に利用）、医療機関コード、疾患情報（標準病名、ICD-10コード、病名管理番号、病名変換用コード）、手術情報（Kコード、入院・外来別）、手術時間、麻酔時間、手術日、術者情報（日整会会員情報と連結）、看護師数、技師数、治療成績（術後30日におけるアウトカム「改善・不変・悪化・術後30日以内の再入院」）
- B) データベースの2階部分（関連学会主導の調査項目）

① 人工関節手術

- 1. ハッシュ値②（患者の出身県、患者名<読み>の最初の一文字を加え作成する）
- 2. 手術内容（THA、TKA/UKA/PFA、解剖学的TSA/リバース型TSA）
- 3. 手術概要：
 - 初回手術：手術側、既往手術、手術診断名
 - 再手術：初回手術年月日、初回手術施設名、初回手術診断名、手術側、手術の理由、手術の内容、抜去したインプラント情報
- 4. 手術手技：アプローチ、大転子、最小侵襲手術、ナビゲーションシステム、セメント、セメント商品情報、抗生剤含有セメント、抗生剤情報、骨移植、生体活性材料の使用、生体活性材料商品情報、補強部品、補強部品商品情報
- 5. 使用したコンポーネント（股臼側、インサート、大腿骨側、骨頭、スクリュー、その他）

② 関節鏡視下手術

- 1. 手術のプロファイル：術中のトラブル
- 2. 部位/手術内容：手術部位（膝関節、肘関節、肩関節、手関節、足関節、その他の部位）
- 3. 膝関節：実施した鏡視下手術（半月板切除術/縫合術、前十字靭帯再建術、後十字靭帯再建術、ACL、PCL以外の靭帯手術、複合靭帯再建術/修復術、軟骨修復術、滑膜切除術・デブリドマン）
- 4. 肩関節：実施した鏡視下手術（腱板修復術、バンカート修復術、その他の関節唇手術、HAGL/関節包修復術、観血的関節授動術、デブリド

マン、肩峰形成術、再鏡視)

5. 足関節：実施した鏡視下手術（足関節前方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、足関節後方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、骨軟骨損傷に対する鏡視下手術または検査、鏡視下関節固定術、新鮮または陳旧性靭帯損傷に対する鏡視下手術または検査)
6. 股関節：実施した鏡視下手術（股関節インピンジメント、股関節唇処置、臼蓋緑領域の MAHORN 分類、大腿骨頭靭帯、遊離体、臼蓋形成不全の処置)
7. 灌流液：使用した灌流液、灌流液の使用量、灌流方法
8. 術中・術後合併症：手術器具の破損、手術での合併組織損傷、術後合併症

③ 上記以外の手術は順次、関連学会（日本脊椎インストゥルメンテーション学会・日本骨折治療学会・日本骨関節感染症学会等）の要望に応じて追加。

3. 利用する者の範囲

- A) 登録されたデータを利活用して医学研究を実施する際には、日本整形外科学会が審査の上、日本整形外科学会員又は関連学会員が利用する
- B) 有害事象や不具合が発生した場合、医学的・人道的見地から登録されたデータを製造販売業者や審査機関に提供する
- C) 療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のために製造販売企業に提供する

4. 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- A) 公益社団法人 日本整形外科学会
- B) 理事 種市 洋 （症例レジストリー委員会担当）

5. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する。

6. 5.の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

A) 受付先

〇〇病院〇〇科

〒 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇

電話 平日 〇〇-〇〇-〇〇〇〇、夜間・休日 〇〇-〇〇-〇〇〇〇

B) 受付方法

窓口での受付

郵送

電話

研究の名称:

**日本整形外科学会症例レジストリー(JOANR)構築に関する
研究**

研究責任者

種市 洋 職名 理事 (症例レジストリー委員会 担当)

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

2019年9月19日 作成 (第1.2版)

目次

1.	目的	1
2.	背景と研究計画の根拠	1
2.1.	背景	1
2.2.	研究の合理性の根拠	1
3.	登録対象者の選定方針	1
3.1.	適格基準	1
3.2.	除外基準	1
4.	研究の方法、期間	1
4.1.	方法	1
4.2.	期間	2
5.	調査項目・方法	2
5.1.	調査項目	2
5.2.	調査方法	3
6.	データの登録・管理方法	3
6.1.	データ登録	3
6.1.1.	データ登録体制	3
6.2.	登録データの自己点検	4
6.3.	登録データの修正・追加手順	4
6.4.	登録データの集積	4
7.	データの解析（統計解析を含む）	4
8.	インフォームド・コンセントを受ける手続	4
8.1.	登録対象者への説明	4
8.2.	同意	5
9.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続 代諾者等からインフォームド・コンセント を受ける場合の手続	5
9.1.	代諾者等の選定方針	5
9.2.	代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項	5
10.	インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き（情報公開の手続き）	5
11.	トレーサビリティ	5
11.1.	データ登録機関での記録	5
11.2.	データセンターでの確認事項	5
12.	個人情報等の取扱い	6
12.1.	個人情報の利用目的	6
12.2.	利用方法（匿名化の方法）	6
12.3.	安全管理責任体制（個人情報の安全管理措置）	6
13.	データの保存・廃棄の方法	6
13.1.	保存	6
13.1.1.	データセンターでの保存	6
13.1.2.	データ登録機関での保存	7
13.2.	廃棄	7
13.2.1.	データセンターでの廃棄	7
13.2.2.	データ登録機関での廃棄	7

14.	研究対象者に生じる負担、予測されるリスク（起こりうる有害事象を含む）・利益、これらの総合的評価、負担・リスクを最小化する対策.....	7
14.1.	研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約.....	7
15.	研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況.....	7
16.	知的財産.....	7
17.	研究に関する情報公開の方法.....	8
17.1.	研究計画の公開.....	8
18.	研究対象者等、その関係者からの相談等への対応.....	8
19.	研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容.....	8
20.	研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い.....	8
21.	研究内容、委託先の監督方法.....	8
22.	情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性／他の研究機関に提供される可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容.....	8
23.	本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供.....	8
24.	営利団体等への情報等の提供.....	9
25.	研究計画書の変更.....	9
26.	研究の実施体制.....	9
26.1.	研究実施機関の名称、研究責任者の氏名.....	9
26.2.	診療情報のデータ登録機関.....	10
26.3.	事務局および担当者の役割.....	10
26.4.	データセンター.....	10
26.5.	研究に関する問合せ窓口.....	10

1. 目的

本研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースの構築である。本研究で構築される大規模データベースの名称は、日本整形外科学会症例レジストリー（Japanese Orthopaedic Association National Registry (JOANR)）である。

2. 背景と研究計画の根拠

2.1. 背景

公益社団法人日本整形外科学会が対象としている運動器疾患（加齢性疾患、外傷、先天性疾患、感染、腫瘍など）は小児から高齢者まで幅広い国民が罹患し、国民の健康寿命を損なう主因の一つである。特に加齢により移動能力が低下し要介護のリスクがあるロコモティブシンドロームは推定患者数4700万人とされる。本領域での手術の件数は年間120万件を超えており、社会の高齢化の影響を受けて年々増加の一途であるが、全国規模の包括的なレジストリーが存在しないため全容が不明のままである。

2.2. 研究の合理性の根拠

大規模運動器疾患データベースを構築されることには以下のような意義がある。すなわち、1) 運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンスの構築、2) 専門医制度のための症例データベース、3) 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）試案の実態調査、製造販売後調査

（PMS）、新規医療技術の評価、重点的に対応すべき運動器疾患と手術法の提言など、さまざまな政策対応が可能などである。また、本領域では人工関節、骨固定材料など種々の体内埋込型インプラントを用いた手術が多く、その実施状況とアウトカムに関する情報は、国民健康向上の観点に加え、医療経済上も極めて重要と考えられる。

本研究を実施することの適否について倫理的、科学のおよび医学的妥当性の観点から日本整形外科学会倫理委員会が審査し、理事長による承認を得て実施される。

3. 登録対象者の選定方針

3.1. 適格基準

- (1) 運動器疾患に対して日本整形外科学会員が所属する施設で実施された手術（別紙1記載）を受けた症例
- (2) 対象となる手術は、保険収載術式の変更等により適宜、変更する。

3.2. 除外基準

- (1) 文書ないし口頭説明によりデータ登録の説明を行ったが同意が得られなかった例
- (2) インフォームドコンセント取得困難例（オプトアウトを採択したもの）でデータ登録を拒否した例

4. 研究の方法、期間

4.1. 方法

インターネット上のレジストリシステムへの症例登録

4.2. 期間

日本整形外科学会倫理委員会および各データ登録機関の倫理委員会承認後より登録を開始し、登録期間は第1例目の登録から10年間とする。ただし、「25.研究計画書の変更(2)改訂」の手続きを経て、登録期間は延長できる。

5. 調査項目・方法

5.1. 調査項目

- (1) データベースは2階建て構造とし、以下に各階層別の調査項目を示す。
- (2) データベースの1階部分(日整会主導の調査項目): 患者ID(匿名化ID①:各データ登録機関のルールにより個人情報保護法に準拠し作成し、対応表で管理する。匿名化ID②:データ登録機関コード+ナンバリング)、年齢、性別、ハッシュ値①(患者氏名<読み>、性別、生年月日、その他の項目より作成→アウトカムとしての再手術時の患者突合に利用)、医療機関コード、疾患情報(標準病名、ICD-10コード、病名管理番号、病名変換用コード)、手術情報(Kコード、入院・外来別)、手術時間、麻酔時間、手術日、術者情報(日整会会員情報と連結)、看護師数、技師数、治療成績(術後30日におけるアウトカム「改善・不変・悪化・術後30日以内の再入院」)
- (3) データベースの2階部分(関連学会主導の調査項目)
 - I. 人工関節手術
 - a) ハッシュ値②(患者の出身県、患者名<読み>の最初の一文字を加え作成する)
 - b) 手術内容(THA、TKA/UKA/PFA、解剖学的TSA/リバーズ型TSA)
 - c) 手術概要:
 1. 初回手術:手術側、既往手術、手術診断名
 2. 再手術:初回手術年月日、初回手術施設名、初回手術診断名、手術側、手術の理由、手術の内容、抜去したインプラント情報
 - d) 手術手技:アプローチ、大転子、最小侵襲手技、ナビゲーション・システム、セメント、セメント商品情報、抗生剤含有セメント、抗生剤情報、骨移植、生体活性材料の使用、生体活性材料商品情報、補強部品、補強部品商品情報
 - e) 使用したコンポーネント(股臼側、インサート、大腿骨側、骨頭、スクリュー、その他)
 - II. 関節鏡視下手術
 - a) 手術のプロファイル:術中のトラブル
 - b) 部位/手術内容:手術部位(膝関節、肘関節、肩関節、手関節、足関節、その他の部位)
 1. 膝関節:実施した鏡視下手術(半月板切除術/縫合術、前十字靭帯再建術、後十字靭帯再建術、ACL,PCL以外の靭帯手術、複合靭帯再建術/修復術、軟骨修復術、滑膜切除術・デブリドマン)
 2. 肩関節:実施した鏡視下手術(腱板修復術、バンカート修復術、その他の関節唇手術、HAGL/関節包修復術、観血的関節授動術、デブリドマン、肩峰形成術、再鏡視)
 3. 足関節:実施した鏡視下手術(足関節前方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、足関節後方インピンジメント症候群に対する鏡視下手術、骨軟骨損傷に対する鏡視下手術または検査、鏡視下関節固定術、新鮮または陳旧性靭帯損傷に対する鏡視下手術または検査)
 4. 股関節:実施した鏡視下手術(股関節インピンジメント、股関節唇処置、臼蓋緑領域のMAHORN分類、大腿骨頭靭帯、遊離体、臼蓋形成不全の処置)
 - c) 灌流液:使用した灌流液、灌流液の使用量、灌流方法
 - d) 術中・術後合併症:手術器具の破損、手術での合併組織損傷、術後合併症
 - III. 上記以外の手術は順次、関連学会(日本脊椎インストゥルメンテーション学会・日本骨折治療学会・

日本骨関節感染症学会等)と協議の上、追加する。

5.2. 調査方法

診療録に記載された既存情報のみを登録し、このデータベース構築研究の実施を目的とした新規の情報は取得しない。

6. データの登録・管理方法

6.1. データ登録

- (1) 適格基準を満たした手術に関する情報をインターネット上のレジストリシステムに登録する。
- (2) データ登録者は登録に先立ち、e-ラーニングを受けなければならない。

6.1.1. データ登録体制

- (1) データ登録機関ごとに既存情報の症例登録を行う。
- (2) データ登録機関の責任者と職務
 - ① データ登録機関の常勤医師（日本整形外科学会員）
 - ② 「医長」
 - ③ 「医長」は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長であることを選択し、施設名を選択すると、トレーサビリティ情報の入力画面に遷移する。トレーサビリティ情報を入力し送信すると医長登録が完了する。
 - ④ 機関内データ登録者のアクセス資格等の管理を行う。
- (3) データ登録機関のデータ承認者と職務
 - ① データ登録機関の常勤医師（日本整形外科学会員）
 - ② 「医長」または「医師」（常勤医師）
 - ③ 「医師」（常勤医師）は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が常勤医師として承認すると、常勤医師登録が完了する。
 - ④ 登録データの承認を行う。
- (4) データ登録機関のデータ登録者
 - ① データ登録機関の常勤または非常勤医師（日本整形外科学会員）、あるいは医療情報担当者で、本研究の目的を理解し誠実かつ正確に入力を行える者。
 - ② 「医長」、「医師」、「データマネージャー」
 - ③ 「医師」（非常勤医師）は日本整形外科学会の発行する会員IDおよびパスワードを入力し、JOANRにログインする。初回ログイン後、医長ではないことを選択し、施設名を選択後、施設メンバーとして申請を行う。施設メンバーとしての申請を受け取った医長が非常勤医師として承認すると、非常勤医師登録が完了する。
 - ④ 「データマネージャー」は医長によってJOANRに招待される。招待メールを受領後、メールに記載されている承認画面より、姓名、職業、パスワードを入力し送信するとデータマネージャー登録が完了する。
 - ⑤ データ登録を行う。

6.2. 登録データの自己点検

データ登録者等は、レジストリシステムでの登録内容と原情報（診療録等）の整合性を確認し、登録データの正確性を確保しなければならない。

6.3. 登録データの修正・追加手順

データ登録者等は原情報（診療録、生データ等）の整合性を確認の上、登録データの修正や追加を正確に行う。

6.4. 登録データの集積

登録データは、情報の収集・分譲を行う機関（以下、データセンター）に集積および管理される。

7. データの解析（統計解析を含む）

データベース構築に必要となる手術時間、麻酔時間、術者情報等の単純集計作業等を行う。

8. インフォームド・コンセントを受ける手続

原則としてインフォームドコンセントを受けることとする。

8.1. 登録対象者への説明

データ登録者等は、登録前にデータ提供機関の承認を得た説明文書を対象者に渡し、以下の内容を説明する。

（説明文書記載事項）

- ①本研究の名称、研究実施についてデータ登録機関の長の許可を受けている旨
- ②データ登録機関、研究責任者
- ③研究の目的、意義
- ④研究の方法、期間
- ⑤登録対象者として選定された理由
- ⑥登録対象者に生じる負担並びに予測されるリスク、利益
- ⑦登録実施・継続に同意した場合も随時これを撤回できる旨
- ⑧登録実施・継続の不同意・同意撤回により登録対象者等が不利益な取扱いを受けない旨
- ⑨研究に関する情報公開の方法
- ⑩登録対象者等の求めに応じ他の登録対象者の個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書、研究の方法に関する資料入手・閲覧方法
- ⑪個人情報等の取扱い（匿名化する場合はその方法を含む）
- ⑫情報の保存、廃棄の方法
- ⑬研究の資金源等、データ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況
- ⑭登録対象者等及びその関係者からの相談等への対応
- ⑮登録対象者等に経済的負担・謝礼がある場合の内容

⑩登録対象者から取得された情報について、登録対象者等から同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性又は他の研究機関に提供する可能性がある場合には、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

8.2. 同意

研究についての説明を行い、十分に考える時間を与え、研究対象者が内容をよく理解したことを確認した上で、データの登録について依頼する。データ登録機関では、研究対象者本人が参加に同意した場合、同意文書に研究対象者本人による署名を得るか、同意を得た旨を記録し保管する。なお、データセンターではデータ登録機関での同意取得状況等を確認する。（11.2.参照）

9. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の手続

本人から同意を得る事が困難な場合は代諾者等から同意を得る事ができる。

9.1. 代諾者等の選定方針

代諾者等は、登録対象者の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族又はそれら近親者に準ずると考えられる者（未成年者を除く。）とする。

9.2. 代諾者等からインフォームド・コンセントを受ける場合の説明、同意に関する事項

説明内容は8.1.と同様とし、同意に関する方法は8.2.と同様とする。

10. インフォームド・コンセントを受けない場合の手続き(情報公開の手続き)

データ登録機関が既存情報をデータセンターに提供する際、研究対象者からインフォームド・コンセントを受けない場合（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第12の1(3)ア(ウ)、または第12の1(3)イの規程による）は、研究の目的を含む研究の実施について情報を公開し、研究対象者又は代諾者等が参加を拒否できる機会を保障する。日本整形外科学会倫理委員会で承認の得られた情報公開資料を日本整形外科学会ホームページ (<https://www.joa.or.jp>) ないし JOANR ホームページ (<https://www.joanr.org>) に掲載することにより情報公開を行う。なお、データ登録機関においても倫理委員会等で承認の得られた情報公開資料を当該機関のホームページ、または、研究対象者等が確認できる場所への書面（ポスターなど）で掲示する。

11. トレーサビリティ

11.1. データ登録機関での記録

データ提供機関では、提供を行う情報に関する事項（研究課題、研究代表者、研究期間、提供する情報の項目、提供する情報取得の経緯、提供方法、提供先機関および責任者名、研究対象者の同意の取得状況、情報の提供に関する記録の作成・保管方法）の記録を作成し、インターネット上のレジストリーシステムに登録する。なお、記録は提供日から3年間保管する。

11.2. データセンターでの確認事項

データセンターは、データ登録機関での①研究対象者の同意の取得状況等、②提供を行った機関の名称

等、提供を行った機関による情報取得の経緯を確認する。なお、これらの記録は、データセンターでも共有し、提供後5年間保管する。

12. 個人情報等の取扱い

12.1. 個人情報の利用目的

対象手術の適応疾患、実施状況、効果、合併症等の正しい結果を得るために、取得した個人情報を適切に管理した上で利用する。

12.2. 利用方法(匿名化の方法)

登録された研究対象者の個人情報は、データ登録機関の施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者ID①と、当該機関の施設番号と登録連番で構成される匿名加工された研究対象者ID②の両方で管理する。

データ登録機関からデータセンターに登録する研究対象者ID①②のうち、ID①およびこれ以外の個人を特定しうる情報はデータ登録機関からデータセンターに開示しない。なお、研究対象者ID①の作成方法については、各データ登録機関内で厳重に管理し公表しない。また、データ登録機関では研究対象者ID①②と研究対象者の対応表を作成し、データ登録機関の長の責任で厳重に管理する。

12.3. 安全管理責任体制(個人情報の安全管理措置)

研究の実施に伴って取得された個人情報等についてはデータセンター（日本整形外科学会）が保有するものとして必要かつ適切な管理・監督下に置かれることを基本とする。漏えい、滅失又はき損の防止その他の安全管理のため、日本整形外科学会はリーズンホワイ株式会社（下記）に本登録システムの管理を委託している。リーズンホワイ株式会社は情報セキュリティの資格としてISO27017及びISO27018を取得している。サーバはAWSクラウドサービスを使用しており、部外者の入手等が出来ないように強固なセキュリティがかけられ、番地なども公開されていない。なお、リーズンホワイ株式会社による委託業務については、日本整形外科学会がアドバイザー契約を結ぶ株式会社日立製作所情報システム営業部の意見を聞き、日本整形外科学会が監督する。（21.参照）

記

リーズンホワイ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11-1 オランダヒルズ森タワー RoP 1201

TEL: 03-5530-8297 / 080-1760-0489

HP: www.reasonwhy.jp/

13. データの保存・廃棄の方法

13.1. 保存

13.1.1. データセンターでの保存

登録されたデータはデータセンター（日本整形外科学会）の責任下にAWSクラウドサービスを使用したサーバで保存する。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後5年間とする。

13.1.2. データ登録機関での保存

データ登録機関では研究対象者 ID①と ID②の対応表を保存する。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後5年間とする。

13.2. 廃棄

13.2.1. データセンターでの廃棄

登録されたデータはデータセンター（日本整形外科学会）の責任下に、保存期間終了後 AWS クラウドサービスを使用したサーバからのデータ消去で行う。

13.2.2. データ登録機関での廃棄

登録された研究対象者 ID①②および研究対象者の対応表は保存期間終了後、廃棄する。

14. 研究対象者に生じる負担、予測されるリスク(起こりうる有害事象を含む)・利益、これらの総合的評価、負担・リスクを最小化する対策

14.1. 研究参加に伴って予測される利益と不利益の要約

(1) 予測される利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療法である。また、研究対象者の診療費はすべて研究対象者の保険および研究対象者自己負担により支払われるため、日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することで得られる特別な診療上、経済上の利益はない。

(2) 予測される危険と不利益

本研究で対象となる手術はいずれも適応が承認され保険適用され日常保険診療として行われ得る治療法であるため、本研究に参加することによる特別な危険と不利益はない。

15. 研究の資金源等、研究実施機関およびデータ登録機関の利益相反及び個人の収益等、利益相反に関する状況

本研究を実施する資金は日本整形外科学会、JOANRに参加する関連学会、および厚生労働省・臨床効果データベース整備事業補助金より提供される。また、対象となる手術の医療機器等の関係企業からデータセンターである日本整形外科学会ないしデータ登録機関への資金提供については、利益相反に関する指針に従って適切に開示される。

16. 知的財産

本研究により得られた結果等の知的財産権は、日本整形外科学会に帰属する。

17. 研究に関する情報公開の方法

17.1. 研究計画の公開

研究責任者は、研究に関する情報（研究計画書等）を日本整形外科学会ホームページ (<https://www.joa.or.jp>) およびJOANRホームページ (<https://www.joanr.org>) に公開する。

18. 研究対象者等、その関係者からの相談等への対応

研究全般に関する問合せ窓口（連絡先：日本整形外科学会事務局、リーズンホワイ株式会社、データベースの2階部分担当学会事務局）

プライバシーポリシーに関する問合せ窓口（連絡先：日本整形外科学会事務局）

19. 研究対象者等に経済的負担または謝礼がある場合、その旨、その内容

本研究で対象となる手術は日常保険診療として行われる治療法である。日常診療に比して、研究対象者が本研究に参加することによる特別な経済的負担や謝礼はない。

20. 研究の実施に伴い、研究対象者の健康等に関する重要な知見が得られる可能性がある場合の取扱い

データ登録機関のデータ登録者（担当医等）等を通して、研究対象者に連絡する。また、日本整形外科学会ホームページ (<https://www.joa.or.jp>) および JOANR ホームページ (<https://www.joanr.org>) に公開する。

21. 研究内容、委託先の監督方法

データベースのシステム構築、システムマネージメント、サーバ管理等は、日本整形外科学会を通じてリーズンホワイ株式会社に委託する。（12.3参照）日本整形外科学会は、委託業務の運営状況等について、委託先と情報を共有し、監督を行う。監督に際しては、株式会社日立製作所情報システム営業部から必要なアドバイスを受ける。

22. 情報が同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性／他の研究機関に提供する可能性がある場合、その旨と同意を受ける時点において想定される内容

本研究において得られた情報等については、将来、他の研究機関が対象手術の治療効果や安全性を評価することを目的とした医学研究など同意取得の時点で特定されていない研究のため二次利用することがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

23. 本研究のデータ登録機関、あるいはそれ以外の研究機関への情報等の提供

保存された情報等は他の医学研究等への利用を目的に提供されることがある。データの提供の可否については日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、適切と判断された場合はこれを提供する。なお、データセンターに登録・保管された情報には研究対象者等の個人を特定できる情報は含まれていない。

24. 営利団体等への情報等の提供

- (1) 情報を他の営利団体、民間の機関（規制機関*含む）に提供することがある
 - (2) 他の営利団体、民間の機関（規制機関*含む）に提供する場合の目的
 - ・登録した医療材料に有害事象や不具合が発生し、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業および審査機関と共有するため
 - ・医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のため
 - (3) 行政あるいは法律等により必要と認められる場合
- *規制機関とは独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）のような規制監督機関を指す。

25. 研究計画書の変更

研究計画書を変更する場合、研究責任者は、倫理委員会の審査を経て日本整形外科学会理事長の承認を得る。

研究計画書内容の変更を、改正・改訂の2種類に分けて取扱う。その他、研究計画書の変更に該当しない補足説明の追加をメモランダムとして区別する。

(1) 改正（Amendment）

研究対象者の危険を増大させる可能性のある、または主要調査項目に影響を及ぼす研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させる変更（採血、検査等の侵襲の増加）
- ②有効性・安全性の評価方法の変更

(2) 改訂（Revision）

研究対象者の危険を増大させる可能性がなく、かつ主要調査項目に影響を及ぼさない研究計画書の変更。各データ登録機関の承認を要する。以下の場合が該当する。

- ①研究対象者に対する負担を増大させない変更（検査時期の変更）
- ②対象となる疾患や術式の変更や追加
- ②研究実施期間の変更
- ③データ登録者の変更

(3) メモランダム／覚え書き（Memorandum）

研究計画書内容の変更ではなく、文面の解釈上のバラツキを減らす、特に注意を喚起する等の目的で、研究責任者から関係者に配布する研究計画書の補足説明。

26. 研究の実施体制

26.1. 研究実施機関の名称、研究責任者の氏名

研究機関：公益社団法人 日本整形外科学会

研究責任者：種市 洋 職名：理事（症例レジストリー委員会 担当）

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷 2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

26.2. 診療情報のデータ登録機関

(1) データ登録機関

○機関名を特定できる：機関名（責任者氏名）（別紙2記載）

(2) データ登録機関の役割：既存情報の登録

(3) 情報の登録に際し匿名化を行う

(4) 匿名化を行う場合

匿名化を行う機関：各データ登録機関において研究対象者から取得した情報を施設内ルールに従いカルテ番号等を匿名化した上でさらに加工を施した研究対象者 ID①②をデータベースに登録する。登録された匿名化情報は更に医療機関コードと登録順の連番のみによる研究対象者 ID②がデータセンターに送付記録される。

(5) データセンターではデータ登録機関でのインフォームド・コンセントの内容を確認する

26.3. 事務局および担当者の役割

(1) 事務局：日本整形外科学会事務局（委託業者：リーズンホワイ株式会社）

(2) 問い合わせ窓口

（ア）全般：日本整形外科学会事務局

（イ）データベースの2階部分に特化した内容：岐阜大学整形外科（日本人工関節学会）、大阪大学大学院 医学系研究科 健康スポーツ科学（JOSKAS）

(3) 研究計画書作成支援者：秋山治彦（症例レジストリー委員長）

(4) 研究協力者（個人情報保護等）：宮田裕章（慶應義塾大学医学部医療政策・管理学）

(5) 研究協力者（事務従事者等）：武内 翔（日本整形外科学会事務局）

(6) 資料・データ等の保存・管理責任者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

26.4. データセンター

①データ管理者：種市 洋（日本整形外科学会理事）

③データマネジメント従事者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

④システム管理者：塩飽哲生（リーズンホワイ株式会社）

26.5. 研究に関する問合せ窓口

公益社団法人 日本整形外科学会

〒113-8418 東京都文京区本郷2-40-8

Tel. 03-3816-3671 Fax. 03-3818-2337

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
第2款 筋骨格系・四肢・体幹	K023	筋膜切離術、筋膜切開術	150009410	筋膜切離術
	K023		150009510	筋膜切開術
	K024	筋切離術	150009610	筋切離術
	K025	股関節内転筋切離術	150009710	股関節内転筋切離術
	K026	股関節筋群解離術	150009810	股関節筋群解離術
	K026-2	股関節周囲筋群解離術（変形性股関節症）	150308510	股関節周囲筋群解離術（変形性股関節症）
	K027	筋炎手術	150009910	筋炎手術（腓腸筋）
	K027		150010010	筋炎手術（殿筋）
	K027		150010110	筋炎手術（大腿筋）
	K027		150010210	筋炎手術（その他の筋）
	K030	四肢・躯幹部腫瘍摘出術	150010810	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（肩）
	K030		150010910	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（上腕）
	K030		150011010	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（前腕）
	K030		150011110	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（大腿）
	K030		150011210	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（下腿）
	K030		150011310	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（手）
	K030		150011410	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（足）
	K030		150308610	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（頸幹）
	K031	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術	150011510	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（肩）
	K031		150011610	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（上腕）
	K031		150011710	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（前腕）
	K031		150011810	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（大腿）
	K031		150011910	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（下腿）
	K031		150012010	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（手）
	K031		150012110	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（足）
	K031		150308710	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（頸幹）
	K033	筋膜移植術	150013110	筋膜移植術（指）
	K033		150272910	筋膜移植術（その他）
	K034	腱切離・切除術（関節鏡下）	150010410	腱切離・切除術（関節鏡下）（指）
	K034		150288610	腱切離・切除術（関節鏡下）
	K035	腱切離術（関節鏡下によるものを含む）	150010510	腱切離術（関節鏡下によるものを含む）（指）
	K035		150288710	腱切離術（関節鏡下によるものを含む）
	K035-2	腱滑膜切除術	150300110	腱滑膜切除術
	K037	腱縫合術	150012310	腱縫合術（指）
	K037		150012750	腱縫合術（切創等の創傷）
	K037		150288910	腱縫合術
	K037		150341150	腱縫合術（切創等の創傷）（6歳未満）
	K037-2	アキレス腱断裂手術	150280050	アキレス腱断裂手術
	K038	腱延長術	150013210	腱延長術（指）
	K038		150289010	腱延長術
	K039	腱移植術	150013510	腱移植術（人工腱形成術を含む）（その他）
	K039		150273010	腱移植術（人工腱形成術を含む）（指）
	K040	腱移行術	150013410	腱移行術（その他）
	K040		150273110	腱移行術（指）
	K040-2	指伸筋腱脱臼靭血の整復術	150343610	指伸筋腱脱臼靭血の整復術
	K040-3	趾骨筋腱離断形成術	150383610	趾骨筋腱離断形成術
	K042	骨穿孔術	150013710	骨穿孔術
	K043	骨植術	150013810	骨植術（肩甲骨）
	K043		150013910	骨植術（上腕）
	K043		150014010	骨植術（大腿）
	K043		150014110	骨植術（前腕）
	K043		150014210	骨植術（下腿）
	K043		150014310	骨植術（鎖骨）
	K043		150014410	骨植術（膝蓋骨）
	K043		150014510	骨植術（手）
	K043		150014610	骨植術（足その他）
	K043-2	骨関節結核瘻孔摘出術	150014950	骨関節結核瘻孔摘出術（大腿）
	K043-2		150015050	骨関節結核瘻孔摘出術（前腕）
	K043-2		150015150	骨関節結核瘻孔摘出術（下腿）
	K043-2		150015550	骨関節結核瘻孔摘出術（足その他）
	K043-3	骨髄炎手術	150015650	骨髄炎手術（骨結核手術）（肩甲骨）
	K043-3		150015750	骨髄炎手術（骨結核手術）（上腕）
	K043-3		150015850	骨髄炎手術（骨結核手術）（大腿）
	K043-3		150015950	骨髄炎手術（骨結核手術）（前腕）
	K043-3		150016050	骨髄炎手術（骨結核手術）（下腿）
	K043-3		150016150	骨髄炎手術（骨結核手術）（鎖骨）
	K043-3		150016250	骨髄炎手術（骨結核手術）（膝蓋骨）
K043-3		150016350	骨髄炎手術（骨結核手術）（手）	
K043-3		150016450	骨髄炎手術（骨結核手術）（足その他）	
K045	骨折経皮的鋼線刺入固定術	150018110	骨折経皮的鋼線刺入固定術（肩甲骨）	
K045		150018210	骨折経皮的鋼線刺入固定術（上腕）	
K045		150018310	骨折経皮的鋼線刺入固定術（大腿）	
K045		150018410	骨折経皮的鋼線刺入固定術（前腕）	
K045		150018510	骨折経皮的鋼線刺入固定術（下腿）	
K045		150018610	骨折経皮的鋼線刺入固定術（鎖骨）	
K045		150018710	骨折経皮的鋼線刺入固定術（膝蓋骨）	
K045		150018810	骨折経皮的鋼線刺入固定術（手）	
K045		150018910	骨折経皮的鋼線刺入固定術（足）	
K045		150261010	骨折経皮的鋼線刺入固定術（指）	
K045		150289110	骨折経皮的鋼線刺入固定術（その他）	
K046	骨折靭血の手術	150019010	骨折靭血の手術（肩甲骨）	
K046		150019110	骨折靭血の手術（上腕）	
K046		150019210	骨折靭血の手術（大腿）	
K046		150019310	骨折靭血の手術（前腕）	
K046		150019410	骨折靭血の手術（下腿）	
K046		150019510	骨折靭血の手術（鎖骨）	
K046		150019610	骨折靭血の手術（膝蓋骨）	
K046		150019710	骨折靭血の手術（手（舟状骨を除く））	
K046		150019810	骨折靭血の手術（足）	
K046		150261110	骨折靭血の手術（指）	
K046		150289210	骨折靭血の手術（その他）	
K046		150294810	骨折靭血の手術（手舟状骨）	
K046-2	靭血の整復固定術	150352010	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（肩甲骨）	
K046-2		150352110	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（上腕）	
K046-2		150352210	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（大腿）	
K046-2		150352310	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（前腕）	
K046-2		150352410	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（下腿）	
K046-2		150352510	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（手）	
K046-2		150352610	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（足）	
K046-2		150352710	靭血の整復固定術（インプラント周囲骨折）（指）	
K049	骨部分切除術	150021410	骨部分切除術（肩甲骨）	
K049		150021510	骨部分切除術（上腕）	
K049		150021610	骨部分切除術（大腿）	
K049		150021710	骨部分切除術（前腕）	

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K049		150021810	骨部分切除術（下腿）
	K049		150021910	骨部分切除術（鎖骨）
	K049		150022010	骨部分切除術（膝蓋骨）
	K049		150022110	骨部分切除術（手）
	K049		150022210	骨部分切除術（足）
	K049		150261310	骨部分切除術（指）
	K049		150289410	骨部分切除術（その他）
	K050	腐骨摘出術	150022510	腐骨摘出術（肩甲骨）
	K050		150022610	腐骨摘出術（上腕）
	K050		150022710	腐骨摘出術（大腿）
	K050		150022810	腐骨摘出術（前腕）
	K050		150022910	腐骨摘出術（下腿）
	K050		150023010	腐骨摘出術（鎖骨）
	K050		150023110	腐骨摘出術（膝蓋骨）
	K050		150023210	腐骨摘出術（手）
	K050		150023310	腐骨摘出術（足その他）
	K051	骨全摘術	150023910	骨全摘術（鎖骨）
	K051		150024010	骨全摘術（膝蓋骨）
	K051		150024110	骨全摘術（手）
	K051		150024210	骨全摘術（足その他）
	K051-2	中手骨又は中足骨摘除術（2本以上）	150024550	中手骨摘除術（2本以上）
	K051-2		150024650	中足骨摘除術（2本以上）
	K052	骨腫瘍切除術	150024710	骨腫瘍切除術（肩甲骨）
	K052		150024810	骨腫瘍切除術（上腕）
	K052		150024910	骨腫瘍切除術（大腿）
	K052		150025010	骨腫瘍切除術（前腕）
	K052		150025110	骨腫瘍切除術（下腿）
	K052		150025210	骨腫瘍切除術（鎖骨）
	K052		150025310	骨腫瘍切除術（膝蓋骨）
	K052		150025410	骨腫瘍切除術（手）
	K052		150025510	骨腫瘍切除術（足）
	K052		150261410	骨腫瘍切除術（指）
	K052		150289510	骨腫瘍切除術（その他）
	K052-2	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術	150025650	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（肩甲骨）
	K052-2		150025750	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（上腕）
	K052-2		150025850	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（大腿）
	K052-2		150025950	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（前腕）
	K052-2		150026050	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（下腿）
	K052-2		150026250	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（膝蓋骨）
	K052-2		150026350	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（手）
	K052-2		150026450	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（足）
	K052-2		150269550	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（指）
	K052-2		150289650	多発性軟骨性外骨腫瘍摘出術（その他）
	K052-3	多発性骨腫瘍摘出術	150334410	多発性骨腫瘍摘出術（肩甲骨）
	K052-3		150334510	多発性骨腫瘍摘出術（上腕）
	K052-3		150334610	多発性骨腫瘍摘出術（大腿）
	K052-3		150334710	多発性骨腫瘍摘出術（前腕）
	K052-3		150334810	多発性骨腫瘍摘出術（下腿）
	K052-3		150335110	多発性骨腫瘍摘出術（手）
	K052-3		150335210	多発性骨腫瘍摘出術（足）
	K052-3		150335310	多発性骨腫瘍摘出術（指）
	K052-3		150335410	多発性骨腫瘍摘出術（その他）
	K053	骨悪性腫瘍手術	150026510	骨悪性腫瘍手術（肩甲骨）
	K053		150026610	骨悪性腫瘍手術（上腕）
	K053		150026710	骨悪性腫瘍手術（大腿）
	K053		150026810	骨悪性腫瘍手術（前腕）
	K053		150026910	骨悪性腫瘍手術（下腿）
	K053		150027010	骨悪性腫瘍手術（鎖骨）
	K053		150027110	骨悪性腫瘍手術（膝蓋骨）
	K053		150027210	骨悪性腫瘍手術（手）
	K053		150027310	骨悪性腫瘍手術（足その他）
	K054	骨切り術	150027510	骨切り術（肩甲骨）
	K054		150027610	骨切り術（上腕）
	K054		150027710	骨切り術（大腿）
	K054		150027810	骨切り術（前腕）
	K054		150027910	骨切り術（下腿）
	K054		150028010	骨切り術（鎖骨）
	K054		150028110	骨切り術（膝蓋骨）
	K054		150028210	骨切り術（手）
	K054		150028310	骨切り術（足）
	K054		150261510	骨切り術（指）
	K054		150289710	骨切り術（その他）
	K055-2	大腿骨頭回転骨切り術	150308810	大腿骨頭回転骨切り術
	K055-3	大腿骨近位部（転子間を含む）骨切り術	150308910	大腿骨近位部（転子間を含む）骨切り術
	K056	偽関節手術	150028610	偽関節手術（肩甲骨）
	K056		150028710	偽関節手術（上腕）
	K056		150028810	偽関節手術（大腿）
	K056		150028910	偽関節手術（前腕）
	K056		150029010	偽関節手術（下腿）
	K056		150029110	偽関節手術（鎖骨）
	K056		150029210	偽関節手術（膝蓋骨）
	K056		150029310	偽関節手術（手（舟状骨を除く））
	K056		150029410	偽関節手術（足）
	K056		150261710	偽関節手術（指）
	K056		150289810	偽関節手術（その他）
	K056		150309010	偽関節手術（手舟状骨）
	K056-2	難治性感染性偽関節手術（創外固定器）	150353010	難治性感染性偽関節手術（創外固定器）
	K057	変形治癒骨折矯正手術	150029610	変形治癒骨折矯正手術（肩甲骨）
	K057		150029710	変形治癒骨折矯正手術（上腕）
	K057		150029810	変形治癒骨折矯正手術（大腿）
	K057		150029910	変形治癒骨折矯正手術（前腕）
	K057		150030010	変形治癒骨折矯正手術（下腿）
	K057		150030110	変形治癒骨折矯正手術（鎖骨）
	K057		150030310	変形治癒骨折矯正手術（手）
	K057		150030410	変形治癒骨折矯正手術（足）
	K057		150261810	変形治癒骨折矯正手術（指）
	K057		150289910	変形治癒骨折矯正手術（その他）
	K058	骨長調整手術	150031410	骨長調整手術（骨端軟骨発育抑制術）
	K058		150031510	骨長調整手術（骨短縮術）
	K058		150031610	骨長調整手術（骨延長術）（指以外）
	K058		150294910	骨長調整手術（骨延長術）（指）
	K059	骨移植術	150031710	骨移植術（軟骨移植術を含む、同種骨移植、生体）
	K059		150295010	骨移植術（軟骨移植術を含む、自家骨移植）
	K059		150305950	骨移植術（移植用骨採取のみ、自家骨移植、棘突起）

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K059		150306050	骨移植術（移植用骨採取のみ、自家骨移植、腸骨翼）
	K059		150306150	骨移植術（移植用骨採取のみ、自家骨移植、その他）
	K059		150341750	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、棘突起）
	K059		150341850	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、腸骨翼）
	K059		150341950	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、生体、その他）
	K059		150369450	骨移植術（軟骨移植術を含む）（自家培養軟骨移植術）
	K059		150383710	骨移植術（軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、特殊）
	K059		150383810	骨移植術（軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、その他）
	K059		150383950	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他、棘突起）
	K059		150384050	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他、腸骨翼）
	K059		150384150	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、その他）
	K059		150392050	骨移植術（自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施、特殊）
	K059		150392150	骨移植術（自家骨又は非生体同種骨移植と人工骨移植の併施、その他）
	K059		150392250	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、特殊、棘突起）
	K059		150392450	骨移植術（移植用骨採取のみ、同種骨移植、非生体、特殊、その他）
	K059-2	関節鏡下自家軟骨移植術	150353110	関節鏡下自家軟骨移植術
	K060	関節切開術	150031910	関節切開術（肩）
	K060		150032010	関節切開術（股）
	K060		150032110	関節切開術（膝）
	K060		150032210	関節切開術（胸鎖）
	K060		150032310	関節切開術（肘）
	K060		150032410	関節切開術（手）
	K060		150032510	関節切開術（足）
	K060		150032610	関節切開術（肩鎖）
	K060		150032710	関節切開術（指）
	K060-2	肩甲関節周囲沈着石灰摘出術	150032850	肩甲関節周囲沈着石灰摘出術
	K060-3	化膿性又は結核性関節炎掻爬術	150052850	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（肩）
	K060-3		150052950	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（股）
	K060-3		150053050	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（膝）
	K060-3		150053150	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（肘）
	K060-3		150053250	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（手）
	K060-3		150053350	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（足）
	K060-3		150053450	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（指）
	K060-3		150309110	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（胸鎖）
	K060-3		150309210	化膿性又は結核性関節炎掻爬術（肩鎖）
	K063	関節脱臼靱帯の整復術	150035210	関節脱臼靱帯の整復術（肩）
	K063		150035310	関節脱臼靱帯の整復術（股）
	K063		150035410	関節脱臼靱帯の整復術（膝）
	K063		150035510	関節脱臼靱帯の整復術（肘）
	K063		150035610	関節脱臼靱帯の整復術（手）
	K063		150035710	関節脱臼靱帯の整復術（足）
	K063		150035810	関節脱臼靱帯の整復術（指）
	K063		150035910	関節脱臼靱帯の整復術（胸鎖）
	K063		150036010	関節脱臼靱帯の整復術（肩鎖）
	K064	先天性股関節脱臼靱帯の整復術	150036110	先天性股関節脱臼靱帯の整復術
	K066	関節滑膜切除術	150037110	関節滑膜切除術（肩）
	K066		150037210	関節滑膜切除術（股）
	K066		150037310	関節滑膜切除術（膝）
	K066		150037410	関節滑膜切除術（肘）
	K066		150037510	関節滑膜切除術（手）
	K066		150037610	関節滑膜切除術（足）
	K066		150037710	関節滑膜切除術（指）
	K066		150037810	関節滑膜切除術（胸鎖）
	K066		150037910	関節滑膜切除術（肩鎖）
	K066-2	関節鏡下関節滑膜切除術	150310210	関節鏡下関節滑膜切除術（肩）
	K066-2		150310310	関節鏡下関節滑膜切除術（股）
	K066-2		150310410	関節鏡下関節滑膜切除術（膝）
	K066-2		150310510	関節鏡下関節滑膜切除術（肘）
	K066-2		150310610	関節鏡下関節滑膜切除術（手）
	K066-2		150310710	関節鏡下関節滑膜切除術（足）
	K066-2		150310810	関節鏡下関節滑膜切除術（指）
	K066-2		150310910	関節鏡下関節滑膜切除術（胸鎖）
	K066-2		150311010	関節鏡下関節滑膜切除術（肩鎖）
	K066-3	滑液膜摘出術	150038150	滑液膜摘出術（肩）
	K066-3		150038250	滑液膜摘出術（股）
	K066-3		150038350	滑液膜摘出術（膝）
	K066-3		150038450	滑液膜摘出術（肘）
	K066-3		150038550	滑液膜摘出術（手）
	K066-3		150038650	滑液膜摘出術（足）
	K066-3		150038750	滑液膜摘出術（指）
	K066-3		150038850	滑液膜摘出術（胸鎖）
	K066-3		150038950	滑液膜摘出術（肩鎖）
	K066-4	関節鏡下滑液膜摘出術	150311110	関節鏡下滑液膜摘出術（肩）
	K066-5		150311210	関節鏡下滑液膜摘出術（股）
	K066-6		150311310	関節鏡下滑液膜摘出術（膝）
	K066-7		150311510	関節鏡下滑液膜摘出術（肘）
	K066-8		150311610	関節鏡下滑液膜摘出術（手）
	K066-9		150311710	関節鏡下滑液膜摘出術（足）
	K066-10		150311810	関節鏡下滑液膜摘出術（指）
	K066-11		150311910	関節鏡下滑液膜摘出術（胸鎖）
	K066-5	膝蓋骨滑液囊切除術	150038050	膝蓋骨滑液囊切除術
	K066-6	関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術	150312010	関節鏡下膝蓋骨滑液囊切除術
	K066-7	掌指関節滑膜切除術	150039050	掌指関節滑膜切除術
	K066-8	関節鏡下掌指関節滑膜切除術	150312110	関節鏡下掌指関節滑膜切除術
	K067	関節鼠摘出手術	150039110	関節鼠摘出手術（肩）
	K067		150039210	関節鼠摘出手術（股）
	K067		150039310	関節鼠摘出手術（膝）
	K067		150039510	関節鼠摘出手術（肘）
	K067		150039610	関節鼠摘出手術（手）
	K067		150039710	関節鼠摘出手術（足）
	K067		150039910	関節鼠摘出手術（指）
	K067-2	関節鏡下関節鼠摘出手術	150312210	関節鏡下関節鼠摘出手術（肩）
	K067-2		150312310	関節鏡下関節鼠摘出手術（股）
	K067-2		150312410	関節鏡下関節鼠摘出手術（膝）
	K067-2		150312610	関節鏡下関節鼠摘出手術（肘）
	K067-2		150312710	関節鏡下関節鼠摘出手術（手）
	K067-2		150312810	関節鏡下関節鼠摘出手術（足）
	K067-2		150313010	関節鏡下関節鼠摘出手術（指）
	K068	半月板切除術	150040910	半月板切除術
	K068-2	関節鏡下半月板切除術	150313110	関節鏡下半月板切除術
	K069	半月板縫合術	150261910	半月板縫合術
	K069-2	関節鏡下三角線維軟骨複合体切除・縫合術	150290510	関節鏡下三角線維軟骨複合体切除・縫合術
	K069-3	関節鏡下半月板縫合術	150313210	関節鏡下半月板縫合術
	K072	関節切除術	150041710	関節切除術（肩）

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K072		150041810	関節切除術（股）
	K072		150041910	関節切除術（膝）
	K072		150042010	関節切除術（胸鎖）
	K072		150042110	関節切除術（肘）
	K072		150042210	関節切除術（手）
	K072		150042310	関節切除術（足）
	K072		150042410	関節切除術（肩鎖）
	K072		150042510	関節切除術（指）
	K073	関節内骨折観血の手術	150042610	関節内骨折観血の手術（肩）
	K073		150042710	関節内骨折観血の手術（股）
	K073		150042810	関節内骨折観血の手術（膝）
	K073		150042910	関節内骨折観血の手術（胸鎖）
	K073		150043010	関節内骨折観血の手術（肘）
	K073		150043110	関節内骨折観血の手術（手）
	K073		150043210	関節内骨折観血の手術（足）
	K073		150043310	関節内骨折観血の手術（肩鎖）
	K073		150043410	関節内骨折観血の手術（指）
	K073-2	関節鏡下関節内骨折観血の手術	150353210	関節鏡下関節内骨折観血の手術（肩）
	K073-2		150353310	関節鏡下関節内骨折観血の手術（股）
	K073-2		150353410	関節鏡下関節内骨折観血の手術（膝）
	K073-2		150353610	関節鏡下関節内骨折観血の手術（肘）
	K073-2		150353710	関節鏡下関節内骨折観血の手術（手）
	K073-2		150353810	関節鏡下関節内骨折観血の手術（足）
	K073-2		150353910	関節鏡下関節内骨折観血の手術（肩鎖）
	K073-2		150354010	関節鏡下関節内骨折観血の手術（指）
	K074	靭帯断裂縫合術	150043510	靭帯断裂縫合術（十字靭帯）
	K074		150043610	靭帯断裂縫合術（膝側副靭帯）
	K074		150043710	靭帯断裂縫合術（指）
	K074		150290010	靭帯断裂縫合術（その他の靭帯）
	K074-2	関節鏡下靭帯断裂縫合術	150313310	関節鏡下靭帯断裂縫合術（十字靭帯）
	K074-2		150313410	関節鏡下靭帯断裂縫合術（膝側副靭帯）
	K074-2		150313510	関節鏡下靭帯断裂縫合術（指）
	K074-2		150313610	関節鏡下靭帯断裂縫合術（その他の靭帯）
	K076	観血的関節授動術	150045210	観血的関節授動術（肩）
	K076		150045310	観血的関節授動術（股）
	K076		150045410	観血的関節授動術（膝）
	K076		150045510	観血的関節授動術（胸鎖）
	K076		150045610	観血的関節授動術（肘）
	K076		150045710	観血的関節授動術（手）
	K076		150045810	観血的関節授動術（足）
	K076		150045910	観血的関節授動術（肩鎖）
	K076		150046010	観血的関節授動術（指）
	K077	観血的関節制動術	150046110	観血的関節制動術（肩）
	K078		150046210	観血的関節制動術（股）
	K079		150046310	観血的関節制動術（膝）
	K080		150046410	観血的関節制動術（胸鎖）
	K081		150046510	観血的関節制動術（肘）
	K082		150046610	観血的関節制動術（手）
	K083		150046710	観血的関節制動術（足）
	K084		150046810	観血的関節制動術（肩鎖）
	K085		150046910	観血的関節制動術（指）
	K078	観血的関節固定術	150047010	観血的関節固定術（肩）
	K078		150047110	観血的関節固定術（股）
	K078		150047210	観血的関節固定術（膝）
	K078		150047310	観血的関節固定術（胸鎖）
	K078		150047410	観血的関節固定術（肘）
	K078		150047510	観血的関節固定術（手）
	K078		150047610	観血的関節固定術（足）
	K078		150047710	観血的関節固定術（肩鎖）
	K078		150047810	観血的関節固定術（指）
	K079	靭帯断裂形成手術	150047910	靭帯断裂形成手術（十字靭帯）
	K079		150048010	靭帯断裂形成手術（膝側副靭帯）
	K079		150048110	靭帯断裂形成手術（指）
	K079		150290210	靭帯断裂形成手術（その他の靭帯）
	K079-2	関節鏡下靭帯断裂形成手術	150313710	関節鏡下靭帯断裂形成手術（十字靭帯）
	K079-2		150313810	関節鏡下靭帯断裂形成手術（膝側副靭帯）
	K079-2		150313910	関節鏡下靭帯断裂形成手術（指）
	K079-2		150314010	関節鏡下靭帯断裂形成手術（その他の靭帯）
	K079-2		150354110	関節鏡下靭帯断裂形成手術（内側膝蓋大腿靭帯）
	K080	関節形成手術	150048210	関節形成手術（肩）
	K080		150048310	関節形成手術（股）
	K080		150048410	関節形成手術（膝）
	K080		150048510	関節形成手術（胸鎖）
	K080		150048610	関節形成手術（肘）
	K080		150048710	関節形成手術（手）
	K080		150048810	関節形成手術（足）
	K080		150048910	関節形成手術（肩鎖）
	K080		150049010	関節形成手術（指）
	K080-2	内反足手術	150049250	内反足手術
	K080-3	肩胛板断裂手術	150343710	肩胛板断裂手術（単単）
	K080-3		150354210	肩胛板断裂手術（複雑）
	K080-4	関節鏡下肩胛板断裂手術	150343810	関節鏡下肩胛板断裂手術（単単）
	K080-4		150354310	関節鏡下肩胛板断裂手術（複雑）
	K080-5	関節鏡下肩関節唇形成術	150384210	関節鏡下肩関節唇形成術（腱板断裂を伴う）
	K080-5		150384310	関節鏡下肩関節唇形成術（腱板断裂を伴わない）
	K080-6	関節鏡下股関節唇形成術	150384410	関節鏡下股関節唇形成術
	K081	人工骨頭挿入術	150049410	人工骨頭挿入術（肩）
	K081		150049510	人工骨頭挿入術（股）
	K081		150049810	人工骨頭挿入術（肘）
	K081		150049910	人工骨頭挿入術（手）
	K081		150050010	人工骨頭挿入術（足）
	K081		150050210	人工骨頭挿入術（指）
	K082	人工関節置換術	150050310	人工関節置換術（肩）
	K082		150050410	人工関節置換術（股）
	K082		150050510	人工関節置換術（膝）
	K082		150050710	人工関節置換術（肘）
	K082		150050810	人工関節置換術（手）
	K082		150050910	人工関節置換術（足）
	K082		150051010	人工関節置換術（肩鎖）
	K082		150051110	人工関節置換術（指）
	K082-2	人工関節除去術	150300210	人工関節除去術（肩）
	K082-2		150300310	人工関節除去術（股）
	K082-2		150300410	人工関節除去術（膝）
	K082-2		150300610	人工関節除去術（肘）

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K082-2		150300810	人工関節除去術（足）
	K082-2		150301010	人工関節除去術（指）
	K082-3	人工関節再置換術	150255910	人工関節再置換術（肩）
	K082-3		150256010	人工関節再置換術（股）
	K082-3		150256110	人工関節再置換術（膝）
	K082-3		150256310	人工関節再置換術（肘）
	K082-3		150256510	人工関節再置換術（足）
	K082-3		150256710	人工関節再置換術（指）
	K084	四肢切断術	150051210	四肢切断術（肩甲帯）
	K084		150051310	四肢切断術（上腕）
	K084		150051410	四肢切断術（前腕）
	K084		150051510	四肢切断術（手）
	K084		150051610	四肢切断術（大腿）
	K084		150051710	四肢切断術（下腿）
	K084		150051810	四肢切断術（足）
	K084		150051910	四肢切断術（指）
	K084-2	肩甲帯離断術	150052050	肩甲帯離断術
	K085	四肢関節離断術	150052110	四肢関節離断術（肩）
	K085		150052210	四肢関節離断術（股）
	K085		150052310	四肢関節離断術（膝）
	K085		150052510	四肢関節離断術（手）
	K085		150052610	四肢関節離断術（足）
	K085		150052710	四肢関節離断術（指）
	K086	断端形成術（軟部形成のみ）	150053510	断端形成術（軟部形成のみ）（指）
	K086		150053610	断端形成術（軟部形成のみ）（その他）
	K087	断端形成術（骨形成を要する）	150053710	断端形成術（骨形成を要する）（指）
	K087		150053810	断端形成術（骨形成を要する）（その他）
	K088	切断四肢再接合術	150053910	切断四肢再接合術（四肢）
	K088		150054010	切断四肢再接合術（指）
	K093	手根管開放手術	150055110	手根管開放手術
	K093-2	関節鏡下手根管開放手術	150314110	関節鏡下手根管開放手術
	K094	足三関節固定（ランプリスディ）手術	150055410	足三関節固定（ランプリスディ）手術
	K096	手掌、足底腱膜切離・切除術	150354510	手掌、足底腱膜切離・切除術（鏡視下）
	K096		150354610	手掌、足底腱膜切離・切除術（その他）
	K097	手掌、足底異物摘出術	150055710	手掌異物摘出術
	K097		150055810	足底異物摘出術
	K098	手掌屈筋縫合術	150055910	手掌屈筋縫合術
	K099	指瘻痕拘縮手術	150056010	指瘻痕拘縮手術
	K099-2	デュファイレン拘縮手術	150290710	デュファイレン拘縮手術（1指）
	K099-2		150290810	デュファイレン拘縮手術（2指から3指）
	K099-2		150290910	デュファイレン拘縮手術（4指以上）
	K100	多指症手術	150056210	多指症手術（軟部形成のみ）
	K100		150056310	多指症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K101	合指症手術	150056510	合指症手術（軟部形成のみ）
	K101		150056610	合指症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K101-2	指癒着症手術	150056850	指癒着症手術（軟部形成のみ）
	K101-2		150056950	指癒着症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K102	巨指症手術	150057110	巨指症手術（軟部形成のみ）
	K102		150057210	巨指症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K103	屈指症手術、斜指症手術	150057410	屈指症手術（軟部形成のみ）
	K103		150057510	屈指症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K103		150057710	斜指症手術（軟部形成のみ）
	K103		150057810	斜指症手術（骨関節、腱の形成を要する）
	K105	裂手、裂足手術	150058010	裂手手術
	K105		150058110	裂足手術
	K106	母指化手術	150058210	母指化手術
	K107	指移植手術	150058310	指移植手術
	K108	母指対立再建術	150058410	母指対立再建術
	K109	神経血管柄付植皮術（手、足）	150058510	神経血管柄付植皮術（手）
	K110	第四指短縮症手術	150058610	第四指短縮症手術
	K110-2	第一足指外反症矯正手術	150058710	第一足指外反症矯正手術
	K112	腸骨窩膿瘍切開術	150058810	腸骨窩膿瘍切開術
	K113	腸骨窩膿瘍掻爬術	150058910	腸骨窩膿瘍掻爬術
	K116	脊椎、骨盤骨槌爬術	150059310	脊椎骨槌爬術
	K116		150059410	骨盤骨槌爬術
	K118	脊椎、骨盤脱臼靱血の手術	150059810	脊椎、骨盤脱臼靱血の手術
	K119	仙腸関節脱臼靱血の手術	150060210	仙腸関節脱臼靱血の手術
	K120	恥骨結合離断靱血の手術	150060310	恥骨結合離断靱血の手術
	K124	腸骨翼骨折靱血の手術	150060810	腸骨翼骨折靱血の手術
	K124-2	寛骨臼骨折靱血の手術	1500384510	寛骨臼骨折靱血の手術
	K125	骨盤骨折靱血の手術（腸骨翼及び寛骨臼骨折靱血の手術を除く）	150060910	骨盤骨折靱血の手術（腸骨翼及び寛骨臼骨折靱血の手術を除く）
	K126-2	自家培養軟骨組織採取術	150369550	自家培養軟骨組織採取術
	K131-2	内視鏡下椎弓切除術	150314210	内視鏡下椎弓切除術
	K133	黄色靱帯帯化症手術	150062910	黄色靱帯帯化症手術
	K134	椎間板摘出術	150063110	椎間板摘出術（前方摘出術）
	K135		150063210	椎間板摘出術（後方摘出術）
	K136		150063310	椎間板摘出術（側方摘出術）
	K137		150273310	椎間板摘出術（経皮的髄核摘出術）
	K134-2	内視鏡下椎間板摘出（切除）術	150314310	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（前方摘出術）
	K134-2		150314410	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）
	K135	脊椎、骨盤腫瘍切除術	150063710	脊椎腫瘍切除術
	K135		150063810	骨盤腫瘍切除術
	K136	脊椎、骨盤悪性腫瘍手術	150063910	脊椎悪性腫瘍手術
	K136		150064010	骨盤悪性腫瘍手術
	K136-2	腫瘍脊椎骨全摘術	150354810	腫瘍脊椎骨全摘術
	K137	骨盤切断術	150064210	骨盤切断術
	K138	脊椎破裂手術	150064410	脊椎破裂手術（神経処置を伴う）
	K138		150064510	脊椎破裂手術（その他）
	K139	脊椎骨切り術	150064610	脊椎骨切り術
	K140	骨盤骨切り術	150064710	骨盤骨切り術
	K141	白蓋形成手術	150064810	白蓋形成手術
	K141-2	寛骨臼移動術	150314510	寛骨臼移動術
	K141-3	脊椎制動術	150354910	脊椎制動術
	K142	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術	150072950	骨形成的片側椎弓切除術と髄核摘出術
	K142		150282510	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（前方椎体固定）
	K142		150282610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方又は後側方固定）
	K142		150314610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方椎体固定）
	K142		150314710	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（前方後方同時固定）
	K142		150355010	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓切除）
	K142		150355110	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓形成）
	K142-2	脊椎側彎症手術	150282750	脊椎側彎症手術（固定術）
	K142-2		150343910	脊椎側彎症手術（矯正術）（初回挿入）
	K142-2		150344010	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）
	K142-2		150344110	脊椎側彎症手術（矯正術）（伸展術）

診療年月：H28年04月～H29年03月 K

手術 入院 ※集計結果が10未満の場合は「-」で表示（10未満の箇所が1箇所の場合は総計以外全て「-」で表示）※集計対象期間内に名称や点数・金額等に変更がある場合、集計対象期間当初の情報で表示

款	分類コード	分類名称	診療行為コード	診療行為
	K142-2		150344250	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）（胸郭変形矯正用材料使用）
	K142-3	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）	150314810	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）
	K142-4	経皮的椎体形成術	150355210	経皮的椎体形成術
	K143	仙腸関節固定術	150066110	仙腸関節固定術
	K144	体外式脊椎固定術	150243210	体外式脊椎固定術
第3款 神経系・頭蓋	K182	神経縫合術	150072310	神経縫合術（その他）
	K182		150273610	神経縫合術（指）
	K182-3	神経再生誘導術	150369650	神経再生誘導術
	K188	神経剥離術	150073110	神経剥離術（その他）
	K197	神経移行術	150075810	神経移行術
合計				

臨床研究に関する指示・決定通知書

種市 洋 殿

公益社団法人日本整形外科学会理事長

松本 守 雄 印



令和元年 10 月 3 日に申請のあった本臨床研究について、日本整形外科学会倫理委員会で、下記のとおり決定したので通知します。

記

臨床研究代表者名 (所属機関)	種市 洋 (日本整形外科学会)
臨床研究責任者名 (所属機関)	(臨床研究代表者と異なる場合に記入すること)
臨床研究分担者名 (所属機関)	1. 秋山治彦 (岐阜大学附属病院) 2. 中田 研 (大阪大学附属病院)
臨床研究課題名	日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究
審査事項	<input type="checkbox"/> 臨床研究実施の可否 <input type="checkbox"/> 臨床研究継続の可否 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床研究実施計画書の変更 <input type="checkbox"/> 重篤な有害事象の発生 <input type="checkbox"/> 新たな安全性に関する情報の入手 <input type="checkbox"/> 逸脱に対する承認 <input type="checkbox"/> その他 ()
決定事項	<input checked="" type="checkbox"/> 承認する <input type="checkbox"/> 修正の上で承認する <input type="checkbox"/> 却下する <input type="checkbox"/> すでに承認した事項を取り消す <input type="checkbox"/> 保留
指示事項	
備考	